

会報

みどりのひろば

発行

第44号

令和2年3月

令和2年3月現在

354 団体

公園緑地愛護会報 / 前橋市公園緑地愛護会連合会

前橋市公園管理事務所
前橋市六供町 1420
TEL 225-2116
FAX 225-2117



平成から令和へ

会長 井上 廣志

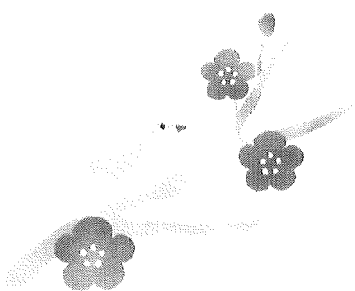
会員の皆様には健やかに新年の初めを迎えられた事とお慶び申し上げます。皆様には公園緑地愛護会の活動を通して、公園管理にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。また会報みどりのひろば発行のために、多くの公園愛護会の皆様が原稿をお寄せ下さいました事厚くお礼申し上げます。皆様色々な形でご苦労また努力をなさって地域の親睦と住民の憩いの場として頑張っている様子が伝わってきて、大変参考になります。これからも地域の皆さんのために御協力よろしくお願いいたします。どうかこれからもみどりのひろばを宜しくお願い致します。

さて、昨年五月一日より元号が平成から令和と変わり新天皇陛下が誕生しました。即位礼正殿の儀では、「象徴の責務を果たし、国民に寄り添う」とお言葉述べられました。十一月十一日のパレードでは国民が祝った。日本中が祝賀ムード一色でした。日本国、また国民をお守り

くださる天皇陛下だと思ひます。心よりお祝い申し上げます。また、昨年は災害の多い年でした。台風十五号が首都圏を直撃し千葉県では風速五十七メートルの強風にあおられ送電線の鉄塔が倒壊し約九十三万件が停電し、多くの住宅が被害を受けました。台風十九号では百年に一度の大雨で全国で三十一の河川が決壊したそうです。県内でも四名の方が亡くなり、前橋では十月十二日、十三日の前橋まつりが中止となりました。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りいたします。

さて、連合会事業として昨年は十月三十日、三十一日に山形県米沢市の松が岬米沢城址公園を視察してきました。会員三十二名、事務局二名の計三十四人での視察でした。松が岬米沢城址公園には上杉十五万石の居城があった米沢城址を公園として開設したもので、長井時広が西暦一二三八年に築城したと伝えられており、伊達

氏上杉氏居城となりましたが、明治政府の破城令により西暦一八七三年に城が取り壊されました。本公園は上杉家ゆかりの地で桜の名所として四季それぞれの祭りが開催されているそうです。二日目は新潟に行き、田中角栄記念館を見学して帰りました。大変有意義な視察でした。今後ともぜひ多くの会員の皆様の参加をお願い致します。これからも公園管理にご尽力くださいますよう、また皆様のご健勝をお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。



公園利用の活性化を目指して

天大ふれあい公園愛護会

会長 阿部 賢次

本公園は平成二十七年に前橋市に整備して頂き、その後自治

会有志ボランティアで毎日維持

管理に励んでいます。主な活動

は、毎月十日、二十日、三十日

に花壇の日として集まり、花壇

の手入れや水やり、公園内の清

掃をしています。その他にも適

宜除草等、特に夏場は早朝から

毎日行っています。以前は何も

無い広場でしたが遊具等を整備

して頂き、また住民の皆様の尽

力により、いまでは季節毎に四

季折々の花が溢れる魅力的な公

園になりました。数年来、子供

の減少等で催し物以外にはあま

り使われませんでしたが、花が

あると自然に人が集まるよう

です。綺麗に整備され、人の目

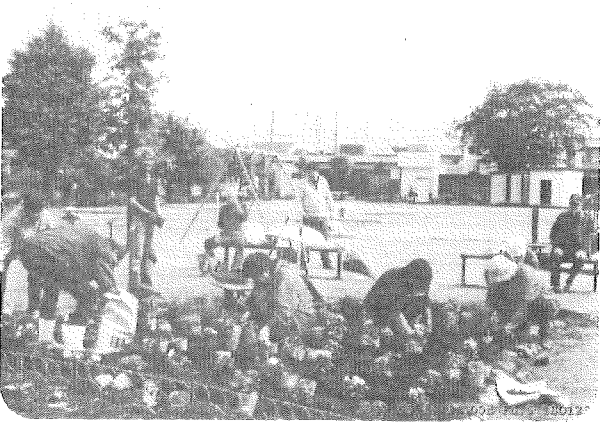
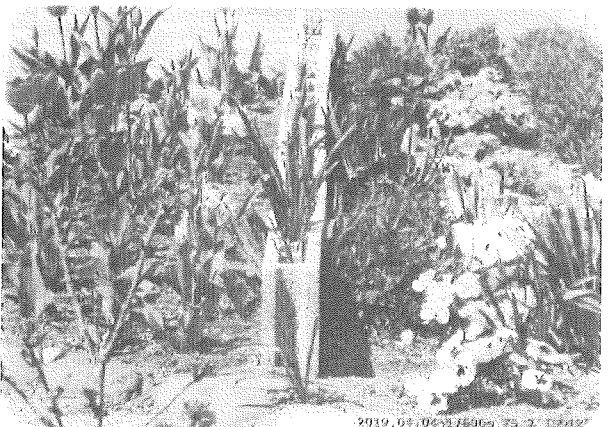
があることは防犯上も役立つと思

われます。ここは催し物のほか

粗大ごみの回収等も行い、地域

に根差した無くてはならない場

く、ますます多くの方の利用、
子供が安心して遊べる、地域の
人々が集う場所として居心地の
良い公園を皆様と協力して創っ
ていこうと考えております。



「みどり」の宝



千代田町一丁目

広瀬川緑道愛護会

会員 佐藤 康

私たちは六月から十二月までの第一または第三日曜日の朝七時より、雷神橋と柳橋の間の広瀬川緑道という「みどりのひろば」を清掃しています。

参加はいつも約二十人と多く、年齢も様々ですが、共通する宝を皆さんが持っています。それは、「若さ」です。心・体・知の豊かさ・たくましさ・輝きです。「みどり」から授与される宝です。

まず、心の若さです。「お宅の猫ちゃん元気？」「Sのコンサート行ったの！」相手を思いやり、コミュニケーション楽しみ、進んで奉仕活動をしています。

次に、体の若さです。「集める袋を持ってきます！」「スポーツ大会で頑張りました！」「明るく声を掛け合い、元気な姿で、

きびきびと活動しています。

そして、知の若さです。「いきいきサロンが楽しみ！」「この葉は椿かな？山茶花かな？」知的好奇心に溢れ、行きたい、知りたいという知性が輝いています。



六供町京安寺公園愛護会の活動

京安寺公園愛護会

会長 野口 武巳

昨年からの京安寺公園の愛護会活動について、町内の方々にも協力を頂き毎月第二日曜に公園清掃を実施しています。令和元年は台風十九号の影響により清掃の中止が続いたことから草木も急に伸び、園内の草刈もエンジン付きの大型草刈り機でないと手に負えない状況でした。当会では大型店から草刈り機を借りて実施しましたが、管理事務所には頻繁に利用できるように、貸出用機械の増設をお願いしたいと思っています。

次に、犬の糞害についてです。京安寺公園には町内外を問わず多くの人が訪れます。最近は大の散歩で公園内に立ち入り糞の後処理をしない飼い主がおり、そのマナーの悪さに苦情も出ています。糞害防止の看板を増設しましたが、なかなかマナーが守られておらずその効果も期待できない状況です。糞の後処理

は飼い主の責任ですし、飼い主の「わからなければいいや、誰も見ていないだろう」という考え方は辞めていただきたいと思っています。

公園は小さなお子様の利用も多いので、衛生管理上の観点からキレイな公園を保ちたいものです。



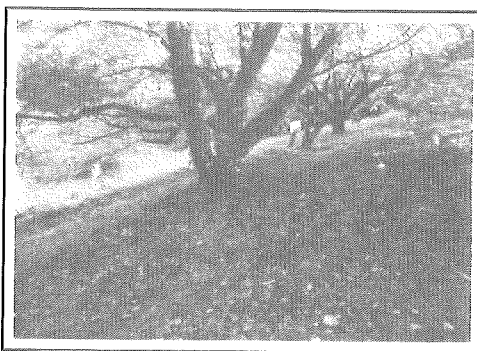
埋れ木の公園

市之木場光と緑の

ふれあい広場愛護会

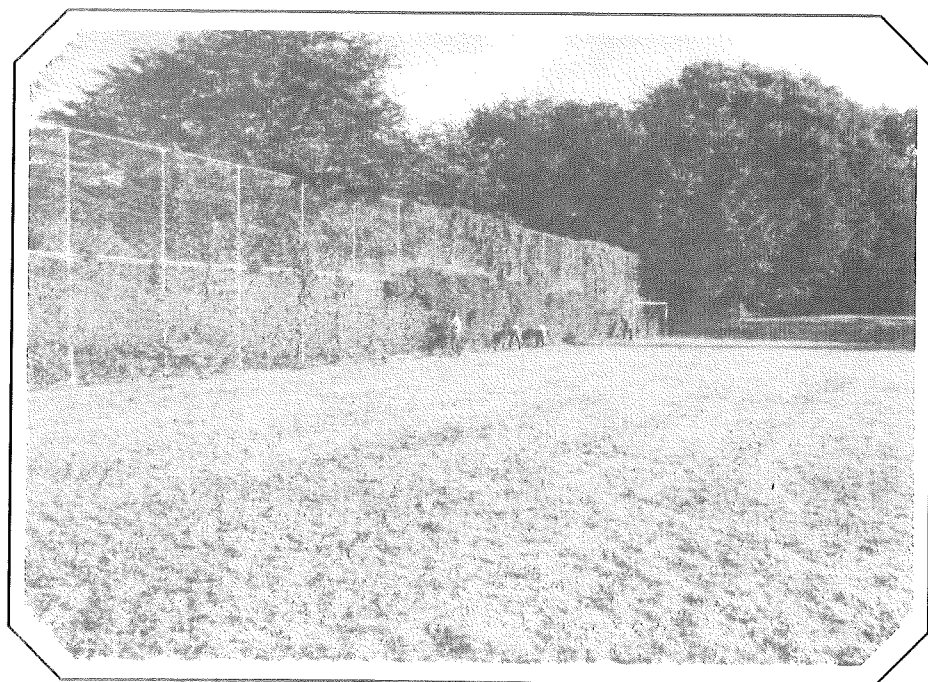
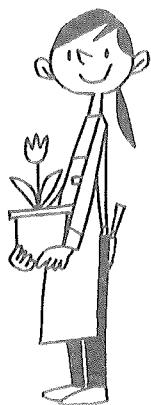
会長 樺澤 正美

我が町にある公園は、木々の中、周りを囲った背の高いフェンスの足元はツル草に負けていました。そこで、区民の人達とガンバってフェンスに絡まるツル草を刈り取ることが出来、遠いところからも公園が見えるようになりました。



そして土手に根を張っている染井吉野の花が、つる草に勝ったかのようにみごとに咲き始めました。桜の花が美しいのも皆様の協力の賜物だと感謝し、来年も桜の花が咲き誇るように、草刈など公園内外を整備していきたいと思っています。

また、国道に面している二ヶ所の公園には花の苗が植えてあり、雑草取りは組に分かれて行っています。春になるとチューリップの花も咲き、公園が花でいっぱいになってくれることと思います。



緑道公園の清掃事業に寄せて

駒形緑道第一愛護会

会員 根岸 恒夫

三月に入ると、春の訪れとともに草木は芽吹き、青葉の季節を迎えますが、雑草も負けじと芽を出し、徐々に公園の風情を春の装いに変えてきます。また、この一年雑草との闘ぎ合いが始まるのか、せめてこの一年は生えないでほしい、楽させてほしいと願いつつも、いつもどおり草刈をする今日この頃です。

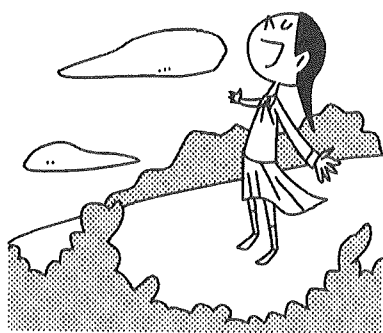
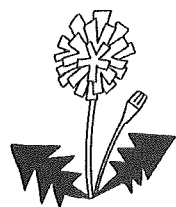
さて、わが街駒形町は住み良い街づくりを目指し、自治会を中心として全町参加しての環境美化推進運動を実施しています。その中で環境に直結した課題としてゴミ処理問題と併せて雑草の除草活動も重要なテーマです。

私達四十二組は、北関東道高架下の緑道公園を担当し、公園管理事務所の協力をいただきながら年五回除草を実施しています。ただ残念ながら今年度は夏場の天候不順により一回実施で

きませんでした(三度の延期後、やむなく中止にしたもの)。一度中止にすると、その後の除草は大変で相当難儀いたしました。

この緑道公園は、散歩、ジョギングのコースにもなっており、多くの町内の人達に利用されています。

公園には花木を愛する有志による草花が植えられ、水飲み場そしてベンチもあり、地域住民の憩いの場・ふれあいの場にもなっています。



川曲町緑地公園愛護会

会長 唐沢 泰夫

今までの川曲町緑地公園は道路は狭く、周囲は田んぼと畑でした。こんな場所に公園が有るの?と思う程寂しい所のため、町内の人達や近在の人達も、利用しませんでした。現在は公園の東側に四車線の道路が出来て、スーパーマーケット、ホームセンター、家電と出店が有り、人の出入が多く活気有る町となりました。川曲町緑地公園も人

川曲町緑地公園の歩み



の立寄も多く、公園としての役割を果たすことが出来ます。公園内に桜の巨木があり、春になると枝が折れる程に花を咲かせて、公園に立寄る人達の目を樂しませてくれます。暑い夏は、巨木の枝が公園の半分程をおおい、日陰になっているベンチに居ると、涼しい高原に居るような気分になり、心が癒され、満足して、立ちさります。そんな人達のために公園の管理に励みます。

文一松前愛護会活動報告

文一松前愛護会

会員 遠藤 茂夫

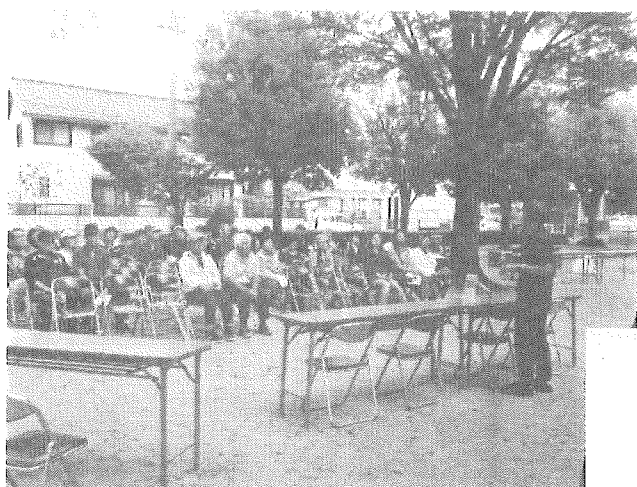
私たち、文一松前愛護会は、文京町一丁目松前公園を中心に公園管理、美化活動を行っています。

昨年度は、十一回の清掃活動を町民の皆様（延二六九人）の協力を得て行いました。又、高年クラブの皆様にも、十回（延約一二〇人）の協力をいただきました。グラウンドゴルフクラブの方々も練習の都度、清掃、美化につとめていただきました。

松前公園は、歴史も古く、樺の大本を中心に大きな落葉樹が十数本有り、春は目に鮮やかな若葉、夏は木陰が涼しく、秋は美しい紅葉が楽しめます。しかし冬の落葉は、かなりの厄介者です。近隣、特に公園南東方向の皆様には、砂埃と共に御迷惑をおかけしていたものと思われまします。昨年度より、公園フェンスに防塵ネットを張り、環境の

改善に努めております。

これからも、町民の皆様のご意見を基に、幼児とお母さん、グラウンドゴルフを通じた高齢者の楽しい交流の場としてまいります。更に、町全体のお祭り、町民防災訓練等にも活用してまいります。



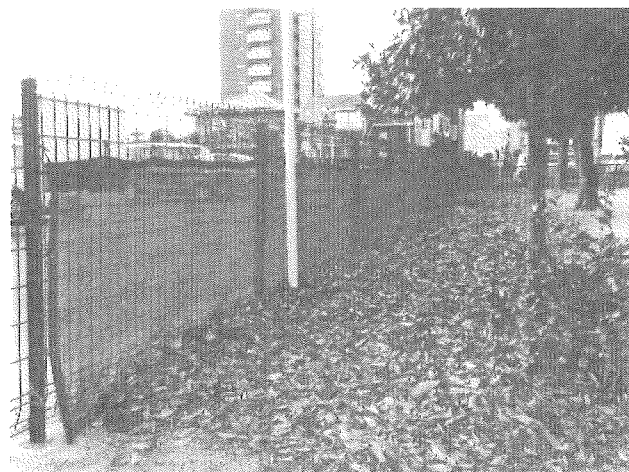
公園での町民防災訓練



秋の美しい紅葉



樺の大本（落葉後）



防塵フェンスと拡散が防止された落葉

「公園の利用と課題」

龍蔵寺ふれあい公園

愛護会

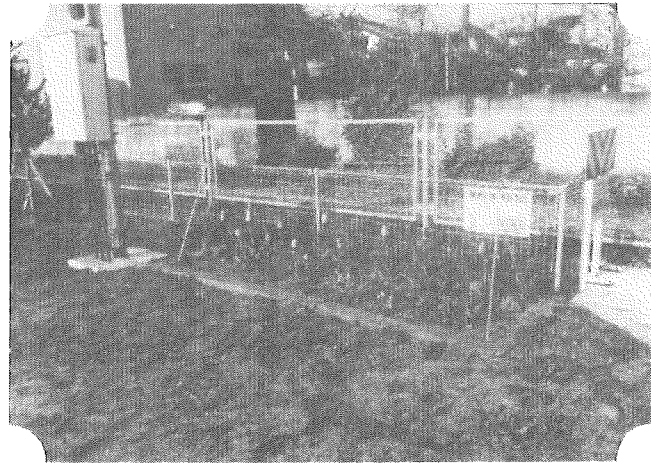
会員 金子 本次

満四年を迎えようとしている我が公園は、町内外の人々による利用が年々増加しています。主には高齢者が定期的に行っているグラウンドゴルフをはじめ、子供達のボール遊び、親子、ジイ・バアと孫との憩いの場、さらに利用者同士の交流の場として有効利用されています。いままでは広場らしい場所がなかったことから、特に幼児が思いきり飛び廻っている姿を見ると公園のありがたさをつくづく感じます。

この公園の管理につきましては主に除草ですが、愛護会で年数回実施しているほか、随時篤志家や近隣住民等関係者が協力しあって対応しています。困難な周囲のフェンス付近は、この冬に雑草の発生を抑えるため、防草シートを敷く予定で進んで

おります。

なおもう一つの課題は、公園利用者のための駐車場の確保です。現在は駐車場がなくいろいろなと不便な状況が続いています。なんとか皆で知恵をしばり対策を考えていきたいと思っております。



公園の除草作業を終えて

上細井第1第2愛護会

会長 竹内 利文

例年、団地の方々の協力で、公園を含めた団地内の除草・清掃活動を行っています。今年も、六月と十月に行いました。

早朝にもかかわらず、鎌や草刈り機等を持ち、たくさんの方が清掃活動をして、草が生い茂っていた公園や道路も瞬く間にきれいになりました。

草ぼうぼうの公園の時は、遊んでいる人の姿はありませんでしたが、きれいになると、近所の子どもたちの元気に遊ぶ声が聞こえてきます。歩道に茂っていた草もきれいになったため、子どもたちが通学するのも安全になりました。

一人ではなかなか公園をきれいに保つことは難しいですが、百人を超える人々が協力すると、たちまちきれいになります。

また、普段あまり話をしない近所の方々との交流にもなり、良い活動となっています。



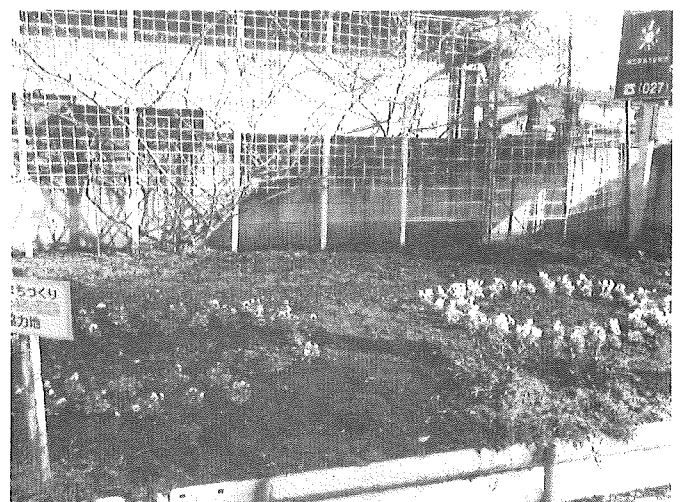
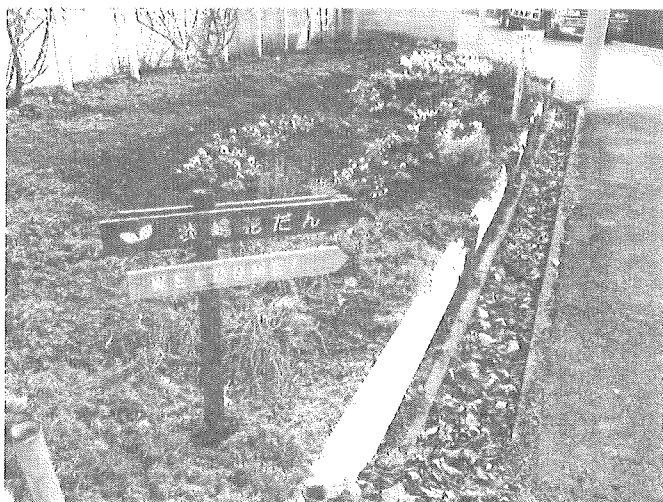
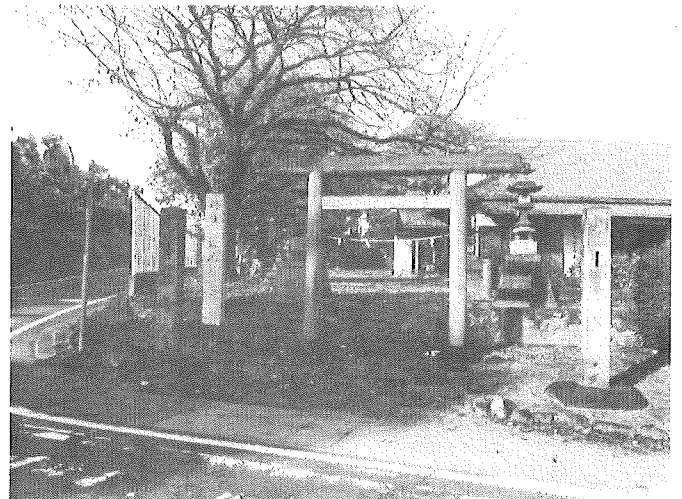
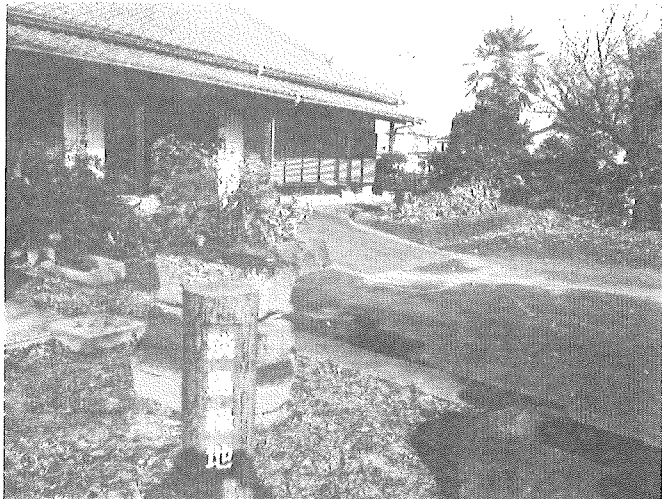
春、三月三日の節句祭りに、赤、白、黄色のチューリップが咲き、四月にソメイヨシノが咲き、初夏にはバラの花やその他の草花が咲き誇ります。

隣接する淡島神社の御祭神は「少彦名命（スクナヒコノミコト）」です。古来より子宝安産。縁結びの神として、その靈験は著しく、女性の守り神としても有名です。

ぜひ一度、お参りしてみてください。

会長 笠井 吉行

淡島緑地愛護会



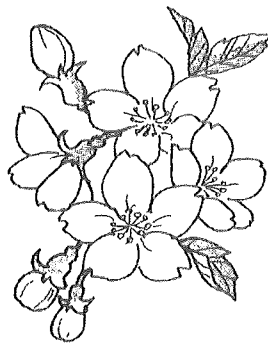
◇月一回の公園清掃について

石倉町利根橋公園愛護会

会長 後藤 茂

石倉町利根橋公園愛護会では月一回、第一火曜日の朝八時から清掃を行っております。清掃はメンバー元氣グラウンドゴルフ愛護会の全員で行っております。秋は公園の桜の落ち葉がすごくて、清掃で出た落ち葉は二十袋くらいです。また毎週火曜日と木曜日に練習する前に一時間清掃をしてか

ら始めます。近くに小さな三角公園があり、数名の有志により雑草を機械で刈り込んだり、手で雑草を抜いたりしてキレイにしております。これを年四、五回行っています。



◇緑地公園の清掃活動について

石倉町緑地公園愛護会

会長 後藤 茂

石倉町緑地公園愛護会の一年間の活動としては、年二回の中石倉町全員の緑地公園の清掃行事で、出席者は毎回八十名くらいです。主な仕事は雑草の処理と、花木の剪定等を行っております。

また秋には桜の葉の処理を、自治会と町内の有志の合同で清掃を行っており、その他は花壇の花の植えかえや、水やりを行っております。

また、毎年チューリップをいただき、それを花壇に植えてキレイに咲かせて、その所を通る人たちが大変喜んでおります。

公園が活躍するとき

広瀬川河畔遊歩道愛護会

会長 渡辺 将弘

十九年推計の出生者数が初の九十万人を割ったとの新聞記事がありました。また、同時期小中学生の全国体力テストの結果も軒並み低下の一途を辿り、特に気を留めたのが子供の体力にも格差社会の影響がでていることです。

そこで、公園の役割はより重要になっていくと思います。子育て環境は整いつつありますがソフト面の子育て世代や地域との交流、子供が思いっきり遊び、学び、時には叱られる場所、その機能が求められているのは誰でも使える公園ではないでしょうか。

先日、広瀬川河畔沿線の八ヶ町の大人たちと子供たちで河畔の落ち葉清掃後焼き芋大会を行いました。そこでは、地域の垣根を取っ払い、良き交流の場として分け隔てない昔の原風景がありました。

児童文化センターが五十周年を迎え、形を変えながら多くの子供から大人まで思い出の場所になっています。皆様の公園も地域の小さな児童文化センターのように地域の発展の場となりますよう、心からお祈り申し上げますとともに、管理は大変かと思いますが、これからが公園の活躍するときとお互に頑張っていきましょう。



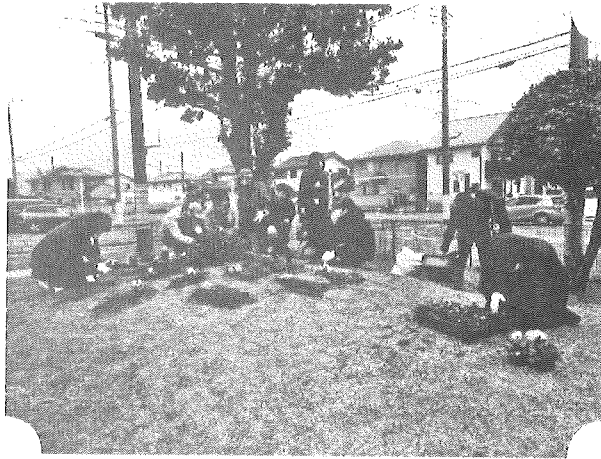
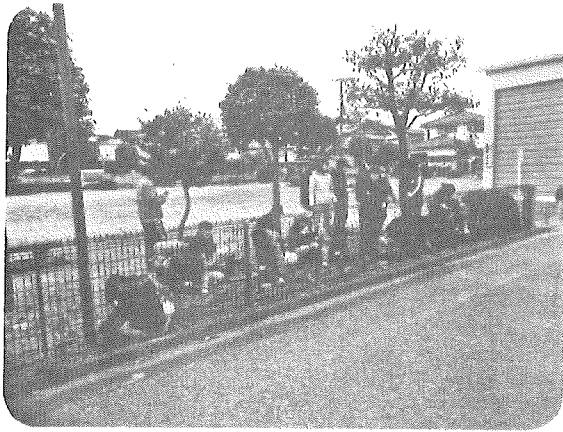
若宮二号公園愛護会活動

若宮二号公園愛護会

会長 小泉 研治

若宮二号公園愛護会は、自治会と協力して毎年五月から九月まで、各月の最終日曜日を二号公園の「草取り清掃の日」として、毎月二十名ほどの方々が参加して、公園美化の維持管理活動をしています。

また、近隣の若宮小学校や、みずき中学校、群大附属養特別

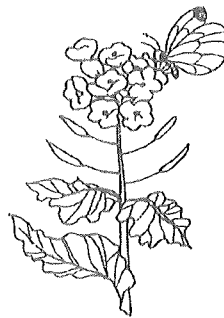


支援学校等の「地域美化活動」で、公園清掃や花苗移植などを、公園愛護会の立合いの下で実施し、これらの活動を通して児童・生徒の地域美化意識の高揚にも一役買っています。

今後も、これらの活動をさらに発展させて、愛護会と地域住民の皆様と一体となり、「清潔で安心して、誰もが利用できる公園」の維持・管理を目指した

いと思っています。

添付の写真は、令和元年十二月九日に行われた群大附属特別支援学校の活動の様子です。



子供からお年寄りまでの 健康づくりとふれあいの場

力丸団地公園愛護会

会長 峰岸 希一

私達の「力丸団地公園グラウンド」は、昭和五十年の力丸工業団地造成にともない、地域の住民の方や企業の社員の健康づくりのために造られました。敷地面積は七千四百平方メートルの広さがあり、各種スポーツ・イベント等に使用しています。

今は主にグラウンドゴルフを毎週二回行い、野球は地元の少年チームや事業所チーム等がほぼ毎週土曜日と日曜日に練習と試合に汗を流しています。秋には市民運動会の各種競技の練習、また地域ソフトボール大会にも使われています。

現在、グラウンドの管理は「力丸町グラウンドゴルフ愛好会」が行っています。昨年は春先から夏、秋にかけて雨が多く、雑草が伸びてしまい草刈り・除草等に変苦勞しました。しかし、綺麗に整備されたグラウンドでプレーすることが気持ち良く、何

よりの喜びです。

今後も市のご指導、ご協力を頂きながら、子供たちの元気な応援合戦や爺さん・婆さんたちの和やかな談笑がいつまでも聞こえるグラウンドであり続けるよう維持に努めたいと思います。



「町民に愛され ている公園」

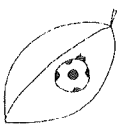
山王町二丁目葦川西・

葦川東愛護会

会長 塩原 義生

山王町二丁目自治会には、葦川を挟んで「葦川西公園」と「葦川東公園」があり、多くの住民に親しまれています。「葦川西公園」は、納涼祭や高齢者のグラウンドゴルフ、少年サッカークラブの活動、近隣幼稚園の運動利用など、利用されています。「葦川東公園」は、高齢者向けの広場として、また親子連れの遊具利用も見受けられます。

清掃除草は町民が担当を分け、毎月実施しています。今年度、葦川東公園周囲の生け垣が、フェンスに変更の工事が進み、防犯面や交通安全面の対策が図られました。両公園は災害時の避難場所（近隣居住者の安否確認）として、町民に周知された重要な場所であります。



新しい仲間

新設公園愛護会紹介

令和元年度前橋市公園緑地
愛護会連合会に加入しました。
よろしく願います。

(前号掲載以降)

令和元年度実績 三団体

百軒町公園愛護会

会長 長谷川裕行

わかば第二公園愛護会

会長 小野里正美

下増田街路樹愛護会

会長 平野 勝年



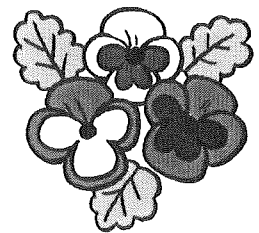
憩いの場としての 公園を目指して

産泰愛護会

会長 山口 清

下大屋町の産泰公園は、自治
会が中心となって維持管理をし
ている。年に五回の清掃活動を
各班で行い、各班の班長が年一
回樹木の剪定作業を行ってい
る。

公園には樹木が多く、中央に
寄棟造の休憩所があり、小さな
小川が流れ、池には鯉が、木々
には昆虫が群がる自然豊かな公
園である。子どもたちの通学路
沿いになっていたり、町民の散
歩コースになっていたり憩いの
の場として活用され、地域の方
々に親しまれている公園であ
る。しかし、大木に囲まれ「公
園内が暗い」「外から公園内が
見にくい」等の要望があり、今
年度、市で大木の剪定や東屋、
池の整備を行っていただき、安
心して公園で遊ばせることがで
きる場となった。



長年にわたりご尽力いただい
ている公園管理事務所、公園緑
地課、公園緑地愛護会連合会に
感謝申し上げ、これからも地域
の憩いの場として親しまれる公
園であり続けるよう公園美化活
動に頑張っていきたい。

編集後記

はじめに会報「みどりのひろば」
第四十四号を発行するにあたり、
ご多忙の中、原稿や写真をお寄せ
くださいました方々に厚くお礼申
し上げます。全ての原稿を掲載す
るに当たり原文の一部を修正、簡
素化等させていただきましたこと
をご容赦願います。

会員の皆様には、日ごろより公
園の維持管理・美化活動にご尽力
いただき、誠にありがとうございます。
皆様のみどりを愛し、地域
を愛する心には日々関心させられ
るばかりでございます。

今後も引き続き、公園、緑地、
街路樹の愛護活動にお力添えいた
だきますよう、よろしく願いま
します。

